

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	にぎやか家庭応援事業
事業主体 (連絡先)	塩尻市こども教育部こども課 0263-52-0280 (内線3172)
事業区分	(2) 保健、医療及び福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,155,747円 (うち支援金: 912,000円)

### 事業内容

そこで、「保育の質」とは、「親と保育者の信頼関係」との理念を持つ講師を招いて講演いただき、保育の原点を別の角度から見直す必要があると考え、「保護者が保育現場を知る」という新しい視点から、保護者と保育者との新たな信頼関係の構築をめざし実施した。

- ・ 育児講演会：7月5日(日)  
於レザンホール
- ・ 巡回育児講演会：10月13日～12月22日  
於市立保育園



【大門保育園での講演の様子】

### 【目標・ねらい】

- ① 保護者の保育体験
- ② 乳幼児期の家庭での育児
- ③ 親子・夫婦の絆の醸成

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

保育の基本である「情緒の安定」、「生命の保持」を図る養護の視点を基礎としながら、子ども一人ひとりの姿に応じ、その発達過程に寄り添う姿を保護者に身をもって体験する土壌を醸成し、保育現場との信頼関係を構築し、子どもたちの家庭では見られない違った姿を身近に感じることによって、親と子の絆を深めることに資する。

### ※自己評価【A】

#### 【理由】

- ・ 育児講演会での参加が予定人数より少なかったものの、巡回育児講演会については、目標より約13%増加したため。
- ・ 保護者の保育体験が目標より1,825%増加したため。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

市立保育園15園での講演会に続き、次年度以降は地区の公民館事業と連携し、地域住民を巻き込んだ講演会に深化させる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある